

## 「看取りケア」研修アンケート結果

参加人数： 30 人      アンケート回収数： 27 人

### 1. どの事業所に属していますか

介護老人福祉施設： 8 人      介護老人保健施設： 3 人      訪問介護事業所： 7 人  
病院： 4 人      デイサービス： 2 人      有料老人ホーム：1 人      居宅介護支援： 1 人  
定期巡回随時対応型訪問介護看護：1 人

### 2. 今回の研修はいかがでしたか

大変良かった： 16 人      良かった：10 人      期待したほどではなかった：1 人

#### 《感想》

- 聴いてもらって、反復してもらおうと、理解してもらえる気がして、更に話をしたくなるのが体感できた。キーワードを考えながら聴くことが重要だと知り、実務に活かしたいと思った。
- 入居者に対しての声のかけ方、しっかり話を聞いて理解者になること、勉強させて頂きました。
- 「支え」を見つけること、立ち入ることの難しさ、個々の違いにどう対するかを考えさせられました。人を知る、聴くということの大切さを改めて感じました。ありがとうございました。
- たまに相談されることはあるが、「なんでこんな病気になったんやろか」と言われ、答えることができなかったことがあるが、答えなくてもいいことが分かり安心しました。
- 「反復」と「沈黙」での対応が学べて、色々な場面で行うことができると思いました。もっと訓練をしたいと感じました。
- 看取りケアでの会話の受け答えの仕方を学ぶことができ、終末期の患者さんとのかかわり方の参考になりました。
- 人生の最終段階を迎える人とその家族の気持ちを深く考えることができました。また、それだけではなく、「苦しみ」について深く考え、その苦しみに寄り添う術を考えることができ、本当に勉強になりました。
- 看取りの学びができて良かったです。利用者への声かけに参考になりました。
- 死に近づきつつある利用者さんへの言葉かけの具体的な対応、関わり方を知ることが出来ました。
- ロールプレイがあると知り、緊張しましたが(話を聞くだけと思っていたので)、先生に話し方の解りやすさ、資料の丁寧さ、とてもありがたかったです。ありがとうございました。
- 話し役、聴き役、両方の経験をすることで、お互いの心理状況等、少し理解できたような気がしました。
- 今まで看取ってきた利用者、ご家族に対しての声掛けや、聴くことの姿勢などを不安に思ってましたが、今日の研修で少しヒントをいただいたと思います。ありがとうございました。
- 看取りに関わることは少ないので、考え方や心構えの勉強になりました。反復が大事だと思った。
- 反復はとても良かったです。少しでも利用者へ、寄り添える職員になりたいと思いました。反復するのは難しいと感じましたが、少しでも気持ちが楽になって頂けたらと思いました。

- 相手の気持ちを受け止める会話の技術を磨くことで「話して楽になる」「共感してもらえる」「支えを感じることができる」と感じました。今後、現場で活かしていきたいと思います。
- 相手の思い、つらさ、不安、どこまで、どんな感じでおもやり、受け止めることができるか、難しいなと思いました。
- 今日の研修で得たことをこれから活かしていきたいと思います。
- もっと深く知るべきと思った。
- 苦しみに向き合うことの大切さを知ることができた。
- 利用者との関係で一番大切な信頼関係を築く上でのコミュニケーションの中で、反復は本当に大事なんだと学びました。傾聴の大切さ、これから役に立てるよう頑張ります。
- ロールプレイのコツがつかめたような気がする。
- 「反復」という、コミュニケーション(会話)方法を勉強することができて良かった。今後、仕事で活かしていけたらと思います。
- ロールプレイでの体験は、なかなかできないことなので良かったと思います。
- 感情の先取りをせず、集中して相手の話を聴き取り、反復する大切さ、実感しました。
- 理解できたようで、少し難しかった。
- 少し難しすぎた。もっと身近な感じだと思っていた。内容が少し違ったかな？でも別の意見で勉強になりました。

### 3. フォローアップ研修への参加を希望しますか

はい:10人